

質問に対する回答について

工事名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>・P2、P3 橋脚の中空部へのコンクリート充填では、橋脚に 1.2×1.2 の開口部を設けてコンクリートを打設する計画となっていますが、中空部内での作業は計画されていますでしょうか。その場合、足場設備についてはどのようにお考えでしょうか。</p>	<p>中空部内での作業は予定していません。</p>
2	<p>・詳細設計は、基本設計後の詳細設計と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>・「25-19-4 設計の内容」に示されている表の備考欄「新名取川橋 P2・P3 橋脚」は、設計対象箇所を示していると考えてよろしいでしょうか。</p> <p>・「25-19-4 設計の内容」に示されている表の下方に「本特記仕様書 25-19-1「定義」に示した夜間車線規制での施工」とありますが、25-19-1「定義」には夜間車線規制に関する記載がございません。この件はどのように解釈すればよろしいかご教示ください。</p> <p>・最終補強形状における動的解析を行うこととなっておりますが、発注時の形状からどの程度の変更であれば動的解析を実施するかをご教示ください。(些細な形状変更でも動的解析を実施するのでしょうか。仮に動的解析の実施必要なしとなった場合、設計費用は減額となるのでしょうか。)</p>	<p>・そのとおりです。</p> <p>・表の備考欄は設計対象箇所を示しています。</p> <p>・夜間車線規制で実施する鉛直部材補強工の施工について示しています。夜間車線規制については特記仕様書 25-10 交通規制工のとおりです。</p> <p>・形状が変更となる場合は、動的解析を行い照査を実施します。作業内容に変更が生じた場合の費用については監督員と協議となります。</p>